



キリスト福音教会75周年大会 (2025年10月13日 日本フォインランド学校)

献身の証し



私は岡山から仏教

を学ぶために京都に

ある大学に入学した

のですが、その年の

クリスマスに通学途中にあった教会

案内の看板を見て深草キリスト福音

教会を訪ねました。それから、続け

て教会に行くようになりました。あ

る時、宣教師に「イエス様を信じて

いますか。」と聞かれ、私は教会に

行って御言葉を聞く中で信仰は持つ

ていましたが、初めて「信じていま

す。」と信仰告白をしました。しば

らくして洗礼を受けて信仰生活が始

まりました。

大学での仏教の学びは中退するこ

となく4年間学び卒業しましたが、

すぐに就職することができずアルバ

イトをしながら生活することになり

ました。もし、すぐに就職していた

ならば岡山に帰っていたのではない

かと思えます。京都で生活しながら

次年度に就職をと考えていた時に有

馬貫治牧師から「聖書学校が開かれ

るので学んでみませんか。」とお

誘いがありました。私は、もっと聖

書のことを知りたいと思っていたの

深草キリスト福音教会 杉山睦生

で入学することにしました。その時

は献身するなど考えてもいみせん

でしたが、学んでいる中で献身する

かどうかを決めなければならぬとい

う思いがやってきました。そんな中

で、どの方向に進むべきか祈り、主

からの平安が与えられて献身するこ

とを決心しました。

聖書学校で学んでいた時、私はま

だ聖霊のバプテスマを受けていま

んでした。ある時、週末に富士吉田

の教会へ奉仕に行くことになったの

ですが、その時、私は奉仕ができる

だろうかと精神的に非常に弱さを覚

えていました。富士吉田の教会の宣

教師が「奉仕の前に祈りましょう。」

と言われ、共に祈っていた時に待ち

望んでいた聖霊のバプテスマを受け

ました。その後、喜んで奉仕できた

ことを覚えています。使徒の働き1

章8節には「聖霊があなたがたの上

に臨まれるとき、あなたがたは力を

受けます。」と書かれています。私

自身は弱い者ですが、続けて聖霊に

満たされて主から力を受けて召しを

全うしていききたいと思っています。

ホーム・オブ・ピースの子どもからの証し



私の名前はディパリ・パハン。9年生です。私はナオガオン県からきました。私はサンタリ部族です。2018年にHOP

に入学しました。5人家族です。兄と姉がいます。両親は日雇い労働者で、私の教育費を出すことができませんでした。私たちの村の社会的状況はよくありません。私の村の家族の多くが、薬物中毒、もしくはアルコール依存症です。子どもたちの多くも薬物中毒です。私の父もそうです。私が子どもの時、父が薬物のために家族のお金を使っているのを見ました。その結果、私たちの家族は経済的問題を抱えています。そのため、母は家を管理することもできませんでした。

HOPに入学してから、私は様々な意識の問題を学びました。薬物中毒の問題も学びました。それで、薬物が人々を殺していくことを知りました。その後、私は学んだことを家族と、特に父と分かち合いました。そして、止めるように求めました。教育以外に、私は教会学校で私たちの主のことを知りました。私はHOPに心から感謝します。愛を示し、日々の食事、そして教育を備えて



くれたことを感謝しています。家にいた時は日々の食事ありませんでした。その結果、健康の問題に苦しんできました。HOPは私に新しい人生を与え、人生の意味を与えてくれました。私の両親はクリスチャンではなかったので私はイエス様のことも、永遠の命のことも知りませんでした。私はイエス様だけが救いを与えることができることを知りました。イエス様を通して天国に行くことができることを感謝します。私はまた経済的に支援をしてくださっている皆様に感謝します。もしHOPで学ぶチャンスがなかったら、教育を受ける機会はありませんでした。HOPの支援がなければ、私はストリートチルドレンになっていたかもしれません。神様の恵みに感謝します。私は看護師になって人々を助けたいと願っています。

(皆様のご支援によって、未伝道地に福音が届けられていることを感謝します！)

～TPKF 三役の提言～

「何がTPKFをつくるのか？」

書記 上田勇矢



単立 (T) ペンテコステ信仰 (P) 教会 (K) 交わり (F) …TPKF の意味です。

方針、人事、経済など、自教会で考え、決定し、進んでいける。それは単立教会の強みです。しかし、世界の教会が一つのキリストの体であるように、また、主を信じる者が互いに愛し、助け合う関係であるように、単立教会も互いの交わりを必要としています。そこで私たちは交わり (Fellowship) の協力関係を形成してきました。世界の流れは「〇〇ファースト (第一)」を掲げますが、私たちは「キリスト・ファースト！」を死守しつつ、ヨハネ 13:35「互いの間に愛がある」をセカンドとして、結果として「それによって、あなたがたがわたしの弟子であることを、すべての人が認めるようになります。」となることを願います。

TPKF は関東、北陸、関西を中心とした3つのグルー

プの集合体で、各グループを代表する三役がいます。加えて各議長、他の代表者たちが集まり、年2回の会合を持ちます。その席では各グループが近況、ちから誌、TPKF 大会、NeG (49 歳以下働き人の会)、宣教、KBI、協力団体などの報告を受け、協働の働きについて討議をします。そして、3グループ全体の共通意志を確認して物事を進めます。

今、私たちが向き合っている重要課題は「ちから誌のこれから」です。TPKF 大会の際にアンケートがされ、存在意義を感じさせるコメントが多数ありましたが、誌の存続が危ぶまれているのが現状。購読者減、活字離れ、活用しきれない教会の現状を聞いています。そこで「TPKF 全体の意識を確認するべき」との結論となり、アンケートを取ることにしました。こちらはTPKF教会に属する皆さんを対象としています。ぜひ皆さんの声をお聞かせください。(回答 11 月末まで受付中) 皆さん一人一人がTPKFであり、私たちは共に前に進みたいのです。一緒に主を見上げつつ参りましょう。



TPKF 伝道ツールアンケート QR

子育て奮闘記

富士純福音キリスト教会グレイスチャーチ 河西敦子

子育ての歩みを振り返るとき、自分の至らなさや情けない点に目を向けると、とてつもなく落ち込んでしまいましたが、神様を見上げるとき、これまでの歩みを守りみちびいてくださっていることに、ただただ感謝しかありません。我が家に与えられた2人の子どもたちが、10代で信仰をもち、今も神様により頼みながら歩んでいる姿を見ることができるのは、神様の憐れみと恵みの故です。早いもので、長女は今年23歳になり、長男は7月で19歳になります。

幼い頃から長女は明朗快活、自分の思いや気持ちをはっきりと伝えてくれます。長男はシャイで穏やか。2人とも負けん気が強く、興味があることに対する探究心が強く、空想が好きなところは一緒です。お互いに負けん気が強いので、きょうだい喧嘩も多かったです。

子どもたちが小さい頃には、毎晩寝る前に絵本の読み聞かせ、また紙芝居もよくしました。一緒に賛美したり、賛美に合わせて踊ったり、とても懐かしい思い出です。

富士市は公園も多く、自宅からも近く、休日にはサッカーやキャッチボール、バドミントンやバレーボールなどのスポーツやピクニックなども楽しみました。また近隣の自然豊かな湖や山や海など、ドライブにもよく出かけました。それは今も続いています。

長女を妊娠中、静岡県東部を中心とした近隣に住む宣教師家族同志での定期的な交わりの時があり、その中にホームスクーリングを実践している2組のファミリーがあり、興味を持っていたところ、「チアにつぼん」というチャーチ&ホームスクーリングのサポートをする団体を知りました。聖書を土台とする教育に共感し、4歳違いで生まれた長男と一緒に、長女が7歳になる春に本格的にスタートしました。

24時間、いつでも子どもたちの成長にあわせて寄り添い、なんでも話せる環境をつくること、時には見守り、時にはぶつかり、大変なことも多く、簡単ではないけれど、家族みんなで神様に祈り、ゆだねていくことができることは、神様の大きな恵みです。



子どもたちに、それぞれホームスクーリングでの印象に残っていることを聞いてみると、長女は「一緒に聖書を読んで、感じたことを噛み砕きながらシェアし合えたこと（歴史背景や土地勘を地図で調べたり）、日本の歴史や日本語の美しさや文学

について、自分が大好きな知識や学んだことの発表会を定期的にしてくれたこと。」

長男は「悩みがあるときはいつも寄り添って、神様とのデボーションの大切さを教えてくれたこと、強迫観念や不安があっても、イエスさまに愛されていること。強迫観念で読み書きがスムーズにできなくても、自分のペースで学ぶことができること。」

愛と忍耐をもって助けみちびいてくださるイエスさまに、私が心身の調子を崩し、情緒不安定な時、動けなくなってしまったとき、また試みのときも、忍耐と信仰をもつことの大切さを見せてくれる夫に、天に帰った両親に、いつも祈り、あたたかい交わりと励まし、祈りでささえてくださる教会のみなさん、TPKFの諸先生方、ジョイフルキャンプ、ユースキャンプの諸先生方、スタッフのみなさん、主にある兄弟姉妹、皆様に心から感謝いたします！



あかし イエスさまと出会って

町田純福音教会 石井涼子



高校生の時、同級生に誘われて初めて教会へ行きました。英語で聖書のお話を聞くバイブルクラスにも行くようになり、礼拝にも参加するようになりました。聖歌を歌うと気持ちが明るくなり、メッセージを聞いて涙が止まらなくなる時もありました。

そのころは仏壇に手を合わせて皆の幸せを祈っているつもりでしたが、聖書を読んでお祈りすると「この神さまがほんとうの神さまかもしれない。」と思うようになりました。心が温かくなるのを感じたのです。

けれどもわが家は商売をしているので、日曜日にはお客様がたくさん来ます。さらに「ウチは仏教だから。」と教会に行くことを反対されました。

それでも 祈ったとき私の心に触れてくださるのはイエスさまでした。「主イエスを信じなさい。そうすればあなたもあなたの家族も救われます。(使徒 16:31)」のみことばを支えに洗礼を受けました。

日曜日の午前中だけ教会に行くことを大目に見てもらって礼拝に出席し、終わるとすぐ帰る日々でした。十字架の意味もまだじゅうぶんにわかっていませんでしたが、とにかく神さまのそばにいたいと思いました。

日曜日一日中教会にいられるようになったのは結婚してからです。クリスチャンであることが結婚の第一条件でした。そこがはっきりしなければ聖日を守れないと思ったからです。結婚式も日曜日でした。今思うとわがままを通させてもらいましたが、神さまはその1月の日曜日、雪を降らせて、お店にお客様が来られるのを最小限にしてくれました。

神さまはどんなときもすべてのことに配慮して、みこころをなしてくださるのだと、このときも、そして今も感謝しています。



私の思いを越えて働かれる神様

京都キリスト福音教会 置田恵里子

私はクリスチャンホームに生まれ、小さい頃から教会に通っていました。いつも神様の愛やイエス様の十字架について聞いていましたが、私は自分のことがあまり好きではありませんでした。特に秀でたものもなく、性格も内向的で、人に話しかけるのも苦手でした。小学生の三者懇談の時、担任の先生から「暗い」と言われたこともあり、いつも「自分が今ふといなくなっても、誰も気づかないだろうなあ」と考えていました。

高校1年生の時、ある伝道集会に参加し、その時にハッキリと十字架が自分の為であったことが分かりました。同時に、神様がありのままの私をどれほど愛してくださっているかも分かり、涙が止まりませんでした。そして、高校2年生の時に洗礼を受けました。

今ふり返ると、その頃から自分のことを愛せるようになったと思います。少しずつ自信がつき、自然に周りの人にも話しかけられるようになりました。アルバイトや仕事も接客業に就き、神様の不思議な導きで、牧師をしていた主人と結婚しました。今年で20年になりますが、教会、教会外関係なく、沢山の方と接しています。子どもが幼稚園の時には保護者会の会長をさせていただき、そこからママ友達への伝道も広がっていきました。今では、知らない人に話しかけることも平気になり、息子達からは「お母さんは、ザ・関西のオバチャンやな」と言われています(笑)。昔の私が今の私を見たら、ビックリすると思います。

私は今も特別なことができるわけではありません。でも、自分には少し難しいかなあと思うことも、祈りながら取り組む時に、神様が私の思いを越えて働いてくださいます。これからも神様に期待して歩んでいきたいと思っています。

■ TPKFイーストフェロシップデー 〈イースト〉



9月23日(火・祝)に御殿場純福音教会にてTPKFイーストフェロシップデーが開催されました。イーストの各教会から多くの教会員の方々が

参加され、よき交わりの時を持つことができました。午前の集会では御殿場純福音教会の稲福薫先生がルカの福音書10章の「マルタとマリア」の話から語ってくださり、午後からはグループに別れて交わり、分かち合いの時が持たれ、稲福先生からのメッセージを通して、新しい視点で聖書に触れることができた感動や気づきなど、多くの分かち合いがなされ、恵み豊かな時となりました。イーストの教会がこのように集まり、共に賛美し、共に礼拝を捧げ、そして主にある交わりの中で、共に祈りあうことを通して、一つ所に集まり、心を一つにして礼拝し、祈ることの素晴らしさを改めて学ぶ機会となりました。感謝！ (町田純福音教会 小川祐司)

■ おたのしみコンサート 瀬戸サレム教会 〈FCMF〉



瀬戸サレム教会では、「教会」という言葉に感じられる敷居の高さや壁を取り払い、地域の皆さまが気軽に足を運べる、開かれた信仰の場を目指しています。音楽やイベントを通じて、地域の方々と心を通わせる機会を大切にしています。その一環として開催している「おたのしみコンサート」は、次回で第8回目を迎えます。

10月19日(日)13:30～開催予定の「～韓国ドラマの名曲をあなたに～ おたのしみコンサート」では、人気のあ

るドラマから誰もが耳にしたことのある名曲を、心を込めたピアノ演奏でお届けいたします。また、来場された皆さまと一緒に「アメイジング・グレイス」を歌うコーナーもあり、音楽を通じて心が一つになる、初めていらした方々にも温かく豊かな時間を過ごしていただいています。(林星勲)

■ 雲井キリスト福音教会キッズ夏祭り 〈キリスト福音〉



8月24日(日)の午後から、キッズ夏祭りをしました。毎月第4日曜日の午後からは、地域の子どもたちに案内して、スペシャルな時間を持っています。今回は、まず賛美、聖書のお話、お祈りの時を持ちました(この時間は必ずあります)。その後は、夏祭りの各コーナーを好きなどころから回っていました。スーパーボールすくい、ヨーヨー釣り、射的、輪投げ、ゴリアテを的にした的当て、かき氷など、めいっぱい楽しんでくれたようでした。15人の子どもたちが来てくれました。ずっと教会に来てくれている子もいれば、最近来てくれるようになった子など、様々です。不思議な形で主が子どもたちを送ってくださいます。また今回、保護者が2人参加してくださったことは大きな喜びでした。子どもたちを通して家族が救われることを願っています。

(雲井キリスト福音教会 山崎紫音)

■ KBI 10月6日からインパクトジャパン(国際部)がスタートしました。日本へ宣教に来る方へのコースです。今まで問い合わせは何件もありましたが、ふたを開けてみると、費用やビザのこともあって受講生はアメリカ人ご夫妻2名のみとなりました。インドネシアに14年間宣教に行かれていたご夫妻で、今度は日本への召しを頂いて女の子3人と来日されました。これから日本語、文化など一から学んでいくとは本当に頭が下がります。

「収穫は多いが働き手が少ない」。今、神様は日本の救いのために、また日本が外国人のための宣教地となるように、海外からも「働き手」を呼んでおられます。どうかインパクトジャパンのためにもお祈りください。来年度学生が集まるように。より良いカリキュラムのために。ビザや費用などの障壁をクリアできるように。ご祈りを感謝します。

(関西聖書学院 高橋めぐみ)

教会紹介 栄シャローム福音教会 神奈川県横浜市栄区上郷町 107-1

あなたの教会の年間聖句は何ですか？

「わたしはぶどうの木、あなたがたは枝です。人がわたしにとどまり、わたしもその人にとどまっているなら、その人は多くの実を結びます。わたしを離れては、あなたがたは何もすることができないのです。」(ヨハネの福音書 15:5)

伝道は何に力を入れていますか？

活字世代には「ちから誌」や「トラクト」をお渡しし、働き盛り世代には BBQ などに誘い、イベントを年に何度か設け、ユース、キッズには一人一人に寄り添い、関わりながら教会に来ることが楽しいと感じてもらえるように接しています。

教会形成では何に力を入れていますか？

新しい方が来られても安心していただける空間、「帰ってきた」感のあるアットホームな雰囲気を信徒それぞれの個性、賜物を生かしながら作り出せるよう、イエス様が語られた、「わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい」を実行していくことに力を注いでいます。

(副牧師 新實千枝)



教会情報・働き人情報

● 訃報

2025 年 9 月 6 日(土) 元デンマーク宣教師ロバート・イエスパーセン師召天、93 歳、1979 年来日(中林ボーディル先生のお父様)

■ FCMF

○ホープハウス

中林史郎師 8 月から作業所サフラン(NPO 法人)の経営責任と牧会に専従。

○敦賀自由キリスト教会

札幌義宣師 8 月 1 日 JEC 桜台恵み平安キリスト教会の教会付きの「協力伝道師」就任(JEC の伝道師ではなく、客員の立場は変わらない。)

○岐阜純福音教会

10 月 16 日(土) 女性会主催オータム・スペシャル(レイヨ・ブルメンダール師夫妻)

○丸岡福音キリスト教会

10 月 13 日(祝)~18 日(土) 聖句書道展開催

■ キリスト福音

○ 7 月、Mikko & Satu Kuittonen 宣教師候補、4 週間を横浜でボランティア、2 週間を関西で視察

○京都・木幡・深草・山科キリスト福音教会

9 月 23 日(火) 2025 ワンデーキャンプ、於:日本フィンラン

ド学校、小・中学生対象、4 教会合同プログラム

■ イースト

○ユースワンデイベイブルスクール

11 月 3 日(月) 会場:御殿場純福音キリスト教会

講師・テーマ:稲葉基夫師「福音を伝えよう」

宮崎一実師「聖書と仲良くなる方法」

芳三容子師「開拓伝道」

参加費:ユース 1000 円、聴講生 2000 円

○2026 年新年聖会

1 月 12 日(月) 14:00~

講師:小山大三師 会場:秦野クリスチャンセンター

■ TPKF

○第 62 回 TPKF 大会

2026 年 5 月 4 日(月)~6 日(水) 会場:湘南国際村(神奈川県)

講師:須永克巳師

(The Oasis 牧師、「オリジナル・ゴスペル」著者)

主の御名を賛美いたします。昨年の滋賀、今年の福井と対面で大会を開催できています恵みを感謝しています。さて、来年はイースト担当で神奈川にて皆様をお迎えできますことを楽しみに準備を進めております。聖霊のみわざが豊かに行われ、須永克巳牧師を通して語られるみことばがそれぞれの必要に応じて与えられ、交わりの中に神の愛があふれることを期待しています。神様に期待しつつ今から調整をしてぜひご参加ください。

TPKF 大会委員長 芳三容子

単立ペンテコステ教会フェローシップ諸教会

北広島自由キリスト教会／平川めぐみ教会／房総中央キリスト教会／大佐和キリスト教会／町田純福音教会／鶴見純福音教会
横浜フィラデルフィア教会／磯子フィラデルフィア教会／金沢フィラデルフィア教会／横須賀クリスチャンセンター
保土ヶ谷純福音教会神の愛チャペル／戸塚カルバリ純福音教会／栄シャローム福音教会／伊勢原聖書キリスト教会／秦野クリスチャンセンター
開成クリスチャンセンター／北アルプスグローバルチャーチ白馬キリスト福音教会／南アルプスグローバルチャーチ小笠原純福音教会
甲府カルバリ純福音教会／ハーベスト・チャーチ山梨／裾野純福音キリスト教会／御殿場純福音キリスト教会／富士純福音キリスト教会グレイスチャーチ
いのちのパンの家 湘南／小松ベタニヤ福音教会／ホープハウス／福井自由キリスト教会／ブンキョウゴスペルセンター
松岡福音教会／丸岡福音キリスト教会／勝山自由キリスト教会／The Lighthouse 749 (三国)／武生自由キリスト教会
グローリーチャーチ敦賀自由キリスト教会／小浜キリスト福音教会／小浜キリスト福音教会三方伝道所／高富グレイスチャペル
岐阜純福音教会／岐阜純福音白鳥教会／岐阜ライフチャーチ／美濃グレースチャーチ／本地ヶ原自由キリスト教会
瀬戸サレム教会／グレイスインクライスト教会(大阪キリスト福音教会名古屋伝道所)／滋賀キリスト福音教会／守山キリスト福音教会
大津韓国福音教会／大津キリスト福音教会／田上キリスト教会(大津キリスト福音教会伝道所)／甲賀キリスト福音教会／水口キリスト福音教会
甲西キリスト福音教会／雲井キリスト福音教会／米原キリスト福音教会／綾部キリスト福音教会／亀岡ベタニヤ教会／京都キリスト福音教会
山科キリスト福音教会／深草キリスト福音教会／宇治キリストペンテコステ教会／木幡キリスト福音教会／京都ネットチャーチ
大阪キリスト福音教会／須磨自由キリスト教会／神戸フィラデルフィア教会／LifeShare Christian Center／南さつまキリスト福音教会
私たちの願いはすべての TPKF の信徒が 1 部ずつ持つことです。
ご意見、ご感想は次のメールアドレスをお願いします。pentecost@tpkf.org

TPKF の公式ホームページ <https://tpkf.org/>

